

DEC 2009

Vol.

3

KIZUNA.3

近畿大学医学部 附属病院 広報誌

きずな



理念

患者本位の開かれた病院として、
安全で質の高い先進医療を提供します。

基本方針

1. 特定機能病院として、医学医療の進歩に関与し、社会に貢献します。
2. 教育病院として、人に愛され、信頼され、尊敬される医療人を育成します。
3. 南大阪における基幹病院として地域医療に貢献します。
4. 働きがいのある病院として、チーム医療と環境整備に努力します。



発刊にあたって

近畿大学医学部附属病院 病院長 工藤 正俊

近畿大学広報誌「きずな」第三号をお届けします。

第一号、第二号に引き続き、本院の最新情報および各診療科の紹介ならびに皆さまのお役に立てるような情報を掲載しております。本院は大和川以南のいわゆる南大阪における唯一の高度先進医療を行う大学病院として重要な役割を担っております。近年の医師不足は極めて危機的な状況にあります。南大阪においても同様であります。しかしながら皆さまの健康を守るべく世界的な最先端医療を地域で展開する Global and Local Medicine（世界的で、かつ地域医療に貢献する医療）を今後も提供していく所存であります。皆さま方の温かいご支援をお願い申し上げます。

この冊子が皆さまのお役に立てることを願ひまして第三号のご挨拶とさせていただきます。

C o n t e n t s

発刊にあたって	P.01
最新情報	P.02
各診療科の紹介（消化器内科）	P.03
各診療科の紹介（心臓血管外科）	P.04
基礎系教室の紹介（解剖学）	P.05
通院治療センターだより	P.06
検査部だより	P.07
薬剤部だより	P.08
放射線部だより	P.09
言語治療室・聴覚機能検査室だより	P.10
臨床工学部だより	P.11
看護部だより	P.12
緩和ケア室	P.14
“新型インフルエンザ”にはどう立ち向かう？	P.15
各診療科・部門のご案内	P.17
近大病院周辺のおすすめのケーキ屋さん	P.18

《受診される皆さまの権利》

近畿大学医学部附属病院では受診される皆さまが以下に掲げる権利を有することを確認し、尊重します。

1. 人間としての尊厳を尊重されながら医療を受ける権利
2. 病院全機能をあげて最善で安全な医療を受ける権利
3. 自らの心身の状態を理解するために当院から必要な情報を得る権利
4. 当院から必要十分な情報の説明を得た上で、自己の自由な意志に基づいて医療行為を決定する権利
5. プライバシーの保護を受ける権利
6. 必要に応じ、医療費用の内容に関する情報を受ける権利

《臨床倫理》

1. 医療を受ける人々の権利を最大限尊重するとともに、医療を受ける人々の最善の利益を追求する医療を提供する。
2. 医療を受ける人々の信条や価値観に十分配慮する。
3. 医療内容、治療の選択について詳しく説明し、医療を受ける人々の自由な意思に基づいて医療行為を決定する権利を尊重する。
4. 倫理的な問題を含むと考えられる医療行為については、法令やガイドラインを遵守するとともに、院内において十分審議検討を行う。

表紙写真：中央放射線部 宮越 敬三

有田川近くの鷲ヶ峰コスモスパークで撮影しました。
患者さまに明るさを与えるイメージがコスモスとアゲハチョウで表現できればと思います。

小児病棟の夏イベント ～USJが遊びに来たよ!!～

最新情報

57病棟は小児病棟で、小児内科・小児外科・小児心臓血管外科など様々な疾患を抱える子ども達が入院しています。病棟では、医師・看護師・保育士が協力して1・2ヶ月に1度、楽しいイベントを開催しています。今年の夏イベントの様子をお伝えします。

7月2日は七夕お楽しみ会が開催されました。

今年度は、ユニバーサル・スタジオ・ジャパン®からウッディー・ウッドペッカー™たちが遊びに来てくれました。最初に、パフォーマーのお兄さんたちによる楽しいショーと、実際にパーク内で配られている『Happy Station』（スタンプラリーのスタンプカード）が子どもたちにもプレゼントされ、入院しながらユニバーサル・スタジオ・ジャパンに遊びに来たような気分を味わうことができました。

キャラクターが登場すると、会場は一斉に撮影大会に変身！間近に会うのは初めての子どもたちが多く、口を半開きにしたまま呆然とする子、喜んで抱きつく子、カメラ片手に大興奮のお母さんたち…。

あるお母さんは『入院することが多くて、人混みのユニバーサル・スタジオ・ジャパンには連れて行ってあげられない。今日会えて最高の思い出になりました。』と話しておられました。退院間近の子どもは『退院したら本物のユニバーサル・

スタジオ・ジャパンに行きたい!』と目を輝かせていました。

運営会社の株式会社ユー・エス・ジェイでは、「ユニバーサル・スタジオ・ジャパンになかなか遊びに来ることのできない方々にも笑顔になってほしい」という思いから、小児病棟や障害者施設、養護学校を中心にキャラクターが訪問する社会貢献活動「コミュニティ・プログラム」を実施しています。この活動を通じて笑顔あふれる元気な地域社会づくりを目指しており、今回、当病院からの依頼により実現しました。子どもたちはもちろん、ご家族も、そして私たちスタッフもたくさんの笑顔と元気をもらうことができました。

8月27日には夏祭りが開催されました。

ヨーヨー釣りやボーリング、バルーンアートなど5つの屋台が病棟の廊下やわくわくルーム（プレイルーム）に並びました。お祭りのチケットを持った子ども達が「どれからしようかな?」とわくわくした表情で列を作り、保護者や病棟スタッフと大いに盛り上がりました。中には「景品はいろいろなから、もう一回やりたいな」と名残惜しむ子どももいました。

また、この日は栄養部の協力により、子ども達のおやつも夏祭りらしいアメリカンドックとジュースが用意され、子ども達のお祭り気分を高めてもらいました。

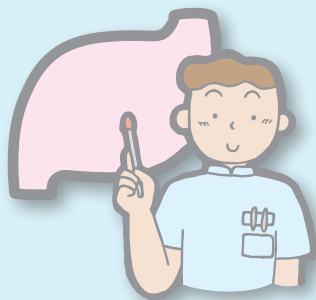


消化器内科

当科は工藤正俊教授のもと食道・胃・大腸および肝臓、胆嚢・膵臓などの食べ物の消化・吸収に関する臓器の疾患を扱う診療科であります。特に南大阪ではC型肝炎や肝臓病の患者さまが多数おられるため、インターフェロン治療や肝臓癌に対する治療を積極的に行っております。また、南大阪地区において市民公開講座や医師に対する学術講演会も年に数回開催致しておりますので

ホームページ (<http://www.med.kindai.ac.jp/shoukaki/index.html>) を時々御参照して頂ければ幸いです。

消化器内科には消化器病専門医、肝臓病専門医、超音波専門医、消化器内視鏡専門医が多数在籍しており、日本で有数の最先端の内視鏡診療、超音波診療、肝臓病診療、膵臓病診療を行っておりますので安心して受診・入院して頂ければと思います。



心臓血管外科

当科は先天性心疾患、弁膜症や狭心症、心筋梗塞などの後天性心疾患、および動脈瘤や手足の血管病変に対する手術を年間400件以上行っています。

子供の心臓病に対しては、小児科と連携して新生児開心術を積極的に行っています。

冠動脈バイパス手術では人工心肺を用いないオ

フポンプ手術や、当科で開発した低侵襲人工心肺を用いて重症例にも安全な手術を行っています。

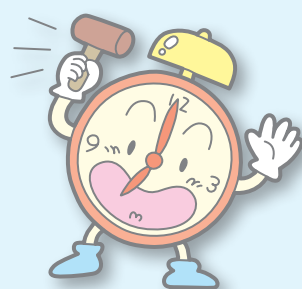
大動脈瘤に対しても開腹や開胸を必要としないステントグラフト治療を導入し、手術が負担となる重症例にも治療の可能性を広げています。

赤ちゃんから高齢者まで、あらゆる心臓血管病が我々の守備範囲といえます。



我々の体には約24時間の周期を自立的に作る装置が存在していて体内時計と呼ばれています。解剖学教室では体内時計の制御法を研究しています。体内時計がずれると、夜眠れないし、朝起きられない。時にはうつ病、夜間せん妄、引きこもりといった心の病気の原因になることもありま

す。心筋梗塞や高血圧など、疾患の生じやすい時刻も体内時計によって決められています。体内時計の針を動かすしくみを明らかにして、体内時計関連疾患を速やかに治療する方法を開発することが目標です。



■ 通院治療センターだより

通院治療センターでは各種がんに対する抗がん剤治療を専門に行なっています。抗がん剤を熟知した専門医、がん化学療法認定看護師、がん専門薬剤師によって構成されたチームのもとでベッドやリクライニングチェアでリラックスしながら数時間の抗がん剤投与を受けることができます。抗がん剤の効果や副作用に関する相談はもちろん、がん特有の痛みや心のケアも隣接したがん緩和ケアチームと協力しながら密接に対応しています。さらに最近は地元開業医と連携しながら急変

や救急時にも対応できるような体制作りを構築しようと活動を広げています。



■ 検査部だより

生理検査（中央臨床検査部）の受付手順を説明します。

- 検査のある患者さまは先に再診受付を済ませてから検査予約票に明示した検査種にしたがって中央臨床検査部 3階生理機能検査受付、または2階超音波検査（腹部・一般）受付にお越しください。
- 受付場所のご案内。
心電図検査、肺機能検査、聴力検査、脳波検査、心臓超音波検査、血管超音波検査などの検査を予約された患者さまは病院棟3階 中央臨床検査部

検査部 生理機能検査受付、写真①にお越しください。

腹部・甲状腺および表在超音波検査を予約された患者さまは病院棟2階の超音波検査（腹部・一般）受付、写真②までお越しください。

〔注：乳腺および外科甲状腺超音波検査は病院棟2階外科受付にて検査を受付けています。〕



写真① 3階生理機能検査受付



写真② 2階超音波（腹部・一般）検査受付

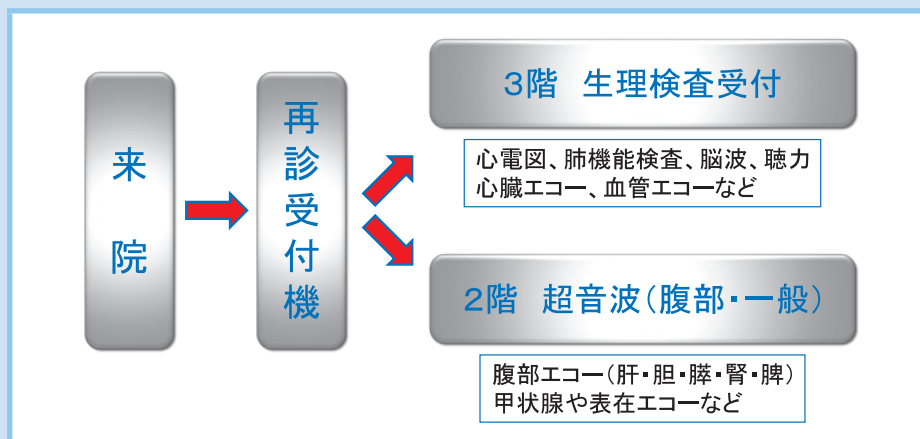
- 検査の受付窓口は8時より開始いたします。予約検査の患者さまは予約検査時間までに検査予約票の提出をお願いいたします。
- 検査予約票には検査内容や検査に必要な注意事項（食事制限など）を明記しています。
- 検査の内容がわからない場合、予約検査時間に間に合わない場合の問い合わせは下記、検査受付まで連絡をお願い致します。
また、予約検査の変更や取り消しなども電話にて取り扱っております。お気軽にお電話ください。

TEL (072) 366-0221 (代表)

内線 2223 病院棟3階、生理検査受付

内線 2518 病院棟2階、超音波検査（腹部・一般）受付

(問い合わせ取扱時間は午前8時～17時)



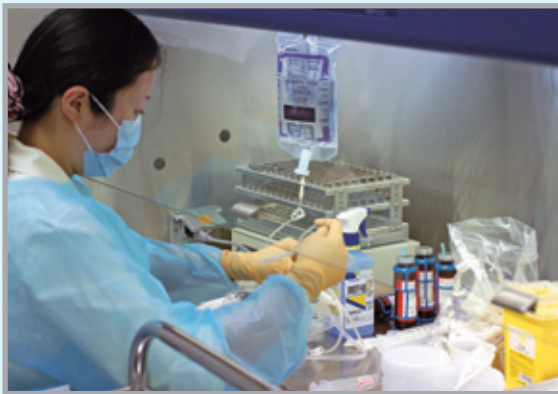
■ 薬剤部だより

ミキシングルーム

ミキシングルームは病院棟11階にあります。ここでは、入院患者さまに使用する抗がん剤とTPN輸液（高カロリー輸液）の調製を行っています。担当薬剤師4～5名が休日を除く午前7:30から業務に就き、業務終了までは息つく間もない程の忙しさです。

これまでは各病棟で医師と看護師によりこの作業が行われていましたが、昨年12月からは薬剤師がこの専用の施設を使用し、より清潔な環境の中で作業ができるようになりました。今後もさらなる工夫と改善を行い、より正確で安全な薬剤が患者さまに提供できるように努力いたします。

● 抗がん剤とTPN 輸液の調製



安全キャビネット



クリーンベンチ

● スタッフ

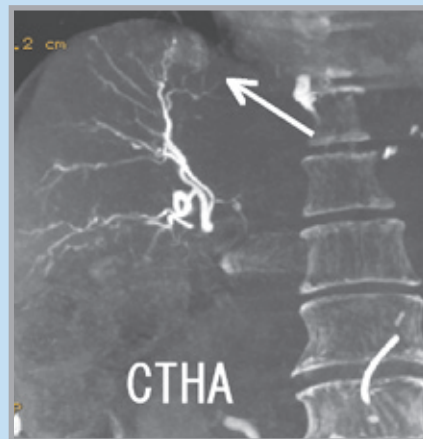
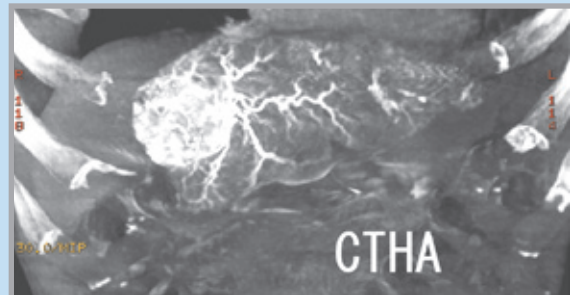
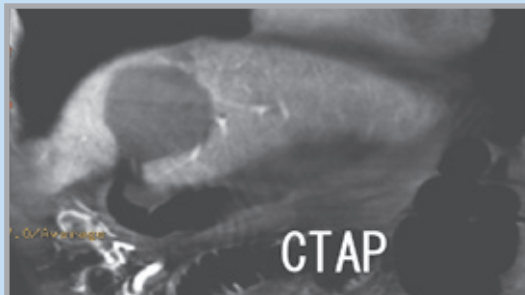


お疲れ様！

■ 放射線部だより

中央放射線部では、昨年度、旧式の1.5テスラMRI装置を最新鋭の1.5テスラと3テスラのMRI、核医学 SPECT を SPECT-CT 装置に更新しました。これにより、より精度の高い画像診

断が行えるようになるとともに、装置の検査効率の向上により検査待ちの程度を少しは改善できると期待しております。



また、一昨年末に導入しましたフラットパネル式 Cone beam CT 血管造影装置 (図) が順調に

稼働し、肝臓癌や動脈瘤に対する超選択的カテーテル治療 (IVR) が精力的に行われています。

言語治療室・聴覚機能検査室だより

近畿大学医学部附属病院耳鼻咽喉科には国家資格を持つ言語聴覚士（げんごちょうかくし）4人が働いています。

2人は言語治療室で、ことばの不自由な方、ことばの発達の遅いお子さん、発音が上手にできない方、どもる方、声がうまく出せない方たちに、

言語治療室

言語治療室ではことばと意思伝達（コミュニケーション）に関する問題について相談を受けています。「子どものことばがなかなか発達しない」「発音がはっきりしない」「話すときにどもる」「話せるのだけど、人とのやりとりが下手」といった親御さんからのご相談、「脳卒中の後遺症でことばがうまく使えなくなった」「呂律が回りにくくなった」「声がおかしくなった」というご本人あるいはご家族、主治医からのご相談などが主なものです。

言語治療室にお越しいただくためにはまず耳鼻科医の診察が必要です。「言語のことで相談した

評価、指導、訓練を行っています。

もう2人は聴覚機能検査室で、耳鼻科診察のための聴力検査、補聴器装用のための諸検査などにあたっています。

では、実際にどんな仕事をしているか、ご説明いたしましょう。

い」と言って下されば、言語外来の予約をお取りします。言語聴覚士が実際にお会いし、ことばやコミュニケーションの様子を診させていただき、必要であれば指導や訓練を行います。週に数回通ってもらうこともあれば、月に一度、あるいは数ヶ月に一度というペースで通ってもらう場合もあります。ご家族へのサポートも行っています。

失語症友の会「あゆみの会」もあり、2か月に一度、グループ訓練を中心にした例会を開いています。

ことばのことでなにかお困りのことがありましたら、どうぞお気軽にお越し下さい。



聴覚機能検査室

耳鼻咽喉科を受診なさる方の中で、「きこえ」の程度や難聴のタイプ、ことばの聞き取りなどを調べる必要がある時に、医師から聴覚検査を受けていただくよう指示があります。

当検査室では、「きこえ」や「ことばの発達」に問題があるかもしれない乳幼児や、慢性中耳炎

などで手術を受ける方、外傷による難聴の方、加齢によって聞き取りにくくなった方などに、年齢や必要に応じてさまざまな検査を行っています。また、医師や認定補聴器技能者とともに補聴器外来も行っています。



2009年7月より、言語治療担当の言語聴覚士はリハビリテーション部所属になりました。

ただし、耳鼻咽喉科外来言語治療室での業務は引き続き行なっています。

■ 臨床工学部だより

臨床工学部には、臨床工学技士12名、滅菌技師1名の計13名が所属しています。

臨床工学技士とは、医師の指示の下に、生命維持装置の操作や、医療機器が何時でも安心して使用できるように保守・点検を行う医療機器の専門医療職です。医師や看護師などと共に医療機器を用いたチーム医療の一員として生命維持をサポートしています。

業務の内容は、心臓手術の際などに心臓や肺に代わる動きをする人工心肺装置の操作・点検、内

視鏡下手術に使用するカメラや機械等の管理、手術室の色々な医療機器の管理、血液透析や血漿交換などの血液浄化装置の操作や点検、心臓カテーテル検査や治療に必要な材料の用意やカテーテル室にある医療機器の操作・管理、集中管理された人工呼吸器等の医療機器の整備・点検、滅菌装置の操作・点検等を行っています。医師や看護師などと協力し安全で質の高い医療を提供できるよう努めています。



臨床工学部スタッフ一同



■ 看護部だより

看護師は、各科病棟、救命センター、手術室、各科外来、ER部、中央放射線部、通院治療センター、透析室、内視鏡室において、患者さまによりよい看護の提供に努めております。

今回は集中治療室（ICU）を紹介いたします。



病棟の紹介 集中治療室（ICU）

看護長 山本 恵子

ICUは、急性呼吸不全や急性心不全、重篤な代謝障害や大手術後など、内科・外科を問わず、救命を期待し、集中的に治療・看護を行なうセクションです。

ICU担当医師や当該科医師、看護職員（31名）、理学療法士などが協力・連携し、患者さまの安全と感染防止を考え、日々最良のチーム医療を実践しております。

<看護長からの一言>

ICUは、毎日が緊張の連続のセクションですが、患者さまやご家族さまに視点を当てた「優しさの

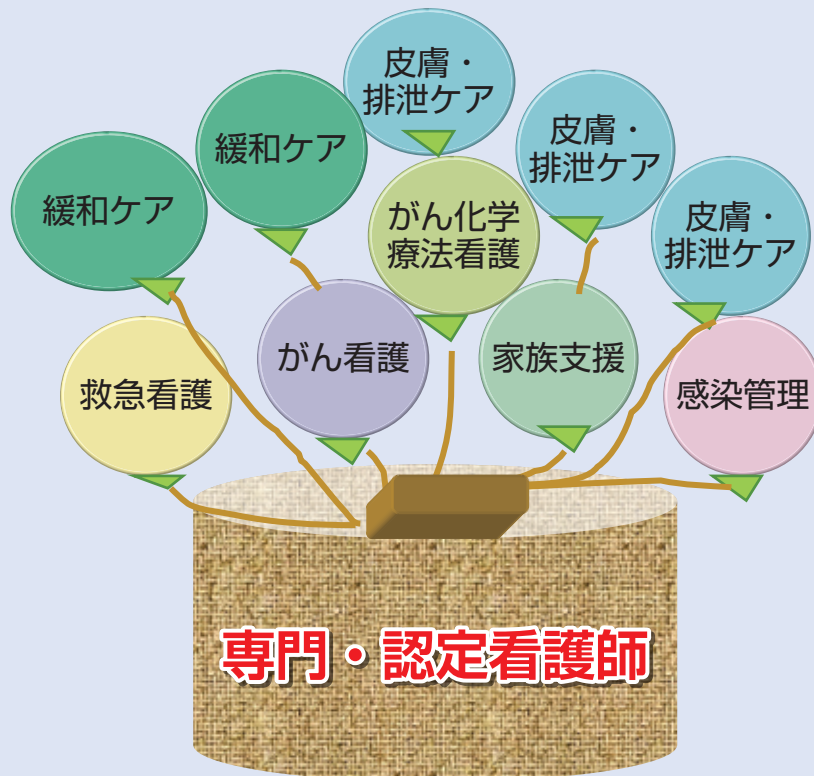
ある心温かい看護」を目指して頑張っております。



■ 看護部だより

当院には、スペシャリストナース（専門看護師）2名、
エキスパートナース（認定看護師）8名が
それぞれの分野の役割を果たすべく日々活動しております。

今回はがん専門看護師を紹介いたします。



専門看護師の紹介

がん看護専門看護師（Certified Nurse Specialist in Cancer Nursing）

小山 富美子

がん看護専門看護師は、がん患者さまやご家族が病気や治療による苦悩を乗り越え、治療を続けながらも自分らしい（またはそのご家族らしい）より良い生活をおくって頂けるよう様々な場面で支える高度実践看護師です。現在日本では128名、大阪では13名が、がん看護の質向上をめざして活躍しております。

私は、H21年6月に開設された「がん相談支援センター」と「緩和ケア室」で、患者さまやスタッフからのご相談に応じております。

「がん相談支援センター」は、患者さまやご家族が誰でも自由にがんやそれにまつわる悩みについてご相談に来ていただけるところです。主な相談内容は、がんの診断の時の不安、治療選択・治療施設選択に揺れる気持ちと情報の整理、治療の副作用や療養中の体調のこと、気持ちの辛さの悩み、痛みなどの不快な症状、などです。がん医療チー

ムとともに、より良い医療やケアについて一緒に考えたいと思い、常に患者さまやご家族とともに歩む努力をしていきたいと思っております。



■ 緩和ケア室

緩和ケアとは、がんなどの悪性腫瘍や後天性免疫不全症候群の患者さまの苦痛を和らげ、患者さまとその家族の方が、より穏やかな生活を送ることができるよう病気がわかった時点から援助する治療や看護のことです。

緩和ケア室は、緩和ケア医、緩和ケア認定看護師、家族支援専門看護師、がん看護専門看護師がおり、がん・ライフサポートチームの活動の中心を担っています。がん・ライフサポートチームは、患者さまの痛みなどの身体症状のケアや、うつ状態やせん妄などの精神症状のケアを診療科の主治医ならびに病棟の看護師とともにを行っています。また、メンバーには上記の4名に加え、メンタルヘルス科、放射線治療科、麻酔科の医師や、管理栄養士、理学療法士、薬剤師、ソーシャルワーカーがおり、互いに連携をとり治療とケアに関わっています。さらに自宅での療養を希望される場合やホスピスや緩和ケア病棟への転院を希望される場合にも相談に応じています。また火曜日と木曜日の午後に緩和ケア医による外来診療、金曜日の午後はメンタルヘルス科医による外来診療を行っています。当院も本年4月にがん診療連携拠点病院

に認定され、ますます緩和ケアの充実が求められています。緩和ケアは最期の医療ではありません。医療用麻薬は最期の薬ではありません。緩和ケアに限らず、がんに関する相談がありましたらがん相談支援センターもご活用ください。また、月1回「ともに生きる会」を開催し、患者さま、ご家族の方へ医療情報を提供しています。



“新型インフルエンザ”にはどう立ち向かう？



宮良 高維

附属病院安全管理部感染対策室

1 | 季節性インフルエンザと新型インフルエンザの違いは？

(1) “新型インフルエンザ”とは？

毎年のように冬季（12月～2月頃）に流行する普通のインフルエンザは“季節性インフルエンザ”といいますが、今回流行の“新型インフルエンザ”は、ブタ、トリ、ヒトのインフルエンザウイルスの性質が混ざり合った、全く新しいインフルエンザウイルスです。このため世界中の誰も免疫抵抗力（一度罹った病気を記憶して防ぐ体の力）を持っていません。したがって、とても感染しやすく、いったん流行し始めるとこれまでにない大流行が起きます。

(2) 昔もあった“新型インフルエンザ大流行”

新型インフルエンザの世界流行（パンデミック）は、20世紀には3回も起きました。皆さんもお聞きになったことがあると思いますが、スペイン・インフルエンザ（1918年；大正7年）、アジア・インフルエンザ（1957年；昭和32年）、香港インフルエンザ（1968年；昭和43年）が、“当時の新型インフルエンザ”でした。この中で特に被害が大きかったのが1918年の大流行ですが、なにしろ今から90年以上も前のことなので、当時はインフルエンザの原因はまだ研究中ですし（1931年にインフルエンザウイルス発見）、インフルエンザに引き続き細菌性肺炎を合併しても抗生物質はなく（ペニシリンの実用化は1942年）、病院での点滴も酸素投与による治療もまだ無い時代であったのが、被害が大きかった主な理由であろうと考えられています。

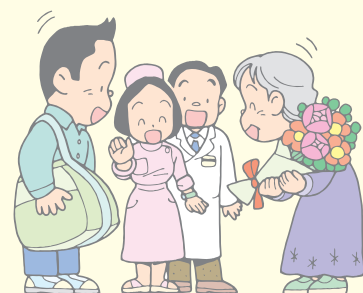
(3) 新型インフルエンザはどうなるの？

これまでの新型インフルエンザがそうであったように、今は“新型”と呼ばれても数年後には世界中の多くの人々が感染して免疫抵抗力を持ち、“普通”の季節性インフルエンザとなってゆきます。

2 | “新型インフルエンザ”に罹るとどうなるの？

(1) 治ります

わが国では、ほとんどの方が症状は軽く、自宅療養で治っています。ただ、喘息などの慢性肺疾患、糖尿病などの持病をお持ちの方々や妊婦さんの中のごく少数で、入院が必要になった方が出ているようです。7月28日から10月6日現在までの全国集計（厚生労働省）では、これまでに合計で約1600人の方が入院されたのですが、その75%が14歳以下と、若年者の入院が大半です。しかし、それでもこのほとんどの方は無事に退院されています。



3 | インフルエンザの感染の起こり方とその防ぎ方（咳エチケットは大事です！）

(1) 感染源

発症する1日前から、発症して7日目くらいまで（小児ではもっと長い）のインフルエンザの患者さまです。いつ発症したかは、発熱があればわかりやすいのですが、発熱する1日前は普通に生活されている方が多いので、「知らないうちに他の方に感染させてしまう」ということが起こります。

(2) 感染経路（その①、飛沫で感染）

感染（発症）者が会話、咳、くしゃみをしたときにウイルスを含む飛沫が周囲に飛散しますが、これが手が届くくらいの距離にいる人の鼻や口から吸い込まれると感染します。

(3) 感染経路（その②、接触でも感染）

感染（発症）者が鼻をかんだりした後のティッシュなどに触れた場合、手を洗わずに目や鼻をこすると、これでもやはり感染してしまいます。

(4) 飛沫感染経路を断つ（その①）

感染している人との距離を保つようにしたり、カーテンや衝立を間におくなど遮蔽物を利用する手もあります。

(5) 飛沫感染経路を断つ（その②）

不特定多数の人と一緒に居る（混み合った電車内や待合）場合や家族内の発症した人と一緒に居る場合には、不織布のマスクを着けてください（米国感染対策センター（CDC）でも、『感染者が居る家庭内』でも『医療者』にもマスク着用を勧めています）。



(6) 飛沫感染経路を断つ（その③；咳エチケット）

咳やくしゃみで感染が広がる病気は、インフルエンザ以外にもたくさんあります。咳やくしゃみをするときには、ティッシュなどで口と鼻を覆い、使ったティッシュはゴミ箱に捨てましょう。これを“咳エチケット”といいます。“咳エチケット”を守りましょう。



(7) 接触感染経路を断つ

外出から帰った場合や、自分の顔に手を持ってゆく前には、よく手を洗うことが大切です。



(8) ワクチン

十分な量のワクチンが供給されるようになりましたら、接種を受けるのも手です。感染を防ぐ効果は、100%ではないのですが、重症化を防止できると考えられています。



(9) 体調や居住環境を整える

疲労や体を冷やすことは禁物で、乾燥した室内もウイルスが長く生き残るのでお勧めできません。十分な睡眠や栄養を摂ること、保温、部屋の加湿に気を配りましょう。



院内および敷地内は**全面禁煙**です。

入院される患者さまには、禁煙に関する同意書を記入していただいております。

皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

《個人情報保護について》

個人情報保護について近畿大学医学部附属病院では患者さまの情報の取り扱いに万全の体制で取り組んでいます。

1. 個人情報の利用目的について当院では、患者さまの個人情報を診療・教育などの目的で利用させていただくことがございます。これら以外の目的で利用させていただく必要が生じた場合には、改めて患者さまからの同意をいただくことしておりますのでご安心ください。
2. 当院では、患者さまの個人情報の開示・訂正・利用停止等につきましても、「個人情報の保護に関する法律」の規定に従って進めております。

各診療科・部門のご案内

循環器内科、内分泌・代謝・糖尿病内科、消化器内科、血液内科、腎臓・膠原病内科、神経内科、腫瘍内科、呼吸器・アレルギー内科、メンタルヘルス科、小児科、(小児科一般・腎・血液・膠原病・心臓小児)、外科(肝胆膵外科、小児外科)、外科(上部消化管外科、肺・乳腺内分泌外科)、外科(下部消化管外科)、脳神経外科、心臓血管外科、整形外科、皮膚科、形成外科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、産婦人科、放射線腫瘍科、放射線診断科、麻酔科、救命救急センター、歯科口腔外科、高度先端総合医療センター(PET診断部門)、救急診療部(ER部)、人工透析部、リハビリテーション部、中央手術部・ICU(集中治療部)、NICU部(新生児集中治療部)、周産期母子医療センター、内視鏡部、東洋医学・腫瘍免疫研究所附属診療所、東洋医学研究所附属診療所(漢方診療科)

外来受付時間

平日	土曜	休診日
予約外又は紹介状をお持ちでない患者さま 8時30分～11時30分	8時30分～11時00分	日曜日・祝日 創立記念日(11月5日) 年末年始(12月29日～1月3日)
紹介状をお持ちの患者さま 8時30分～14時00分		

※患者さまが当院での治療等を必要とされる場合、紹介医からの紹介状が原則となっておりますので、なるべく当院宛の診療情報提供書(紹介状)を持参頂きますようお願いいたします。

※初診時に紹介状をお持ちでない方には、保険外併用療養費として3,150円(消費税込み)をご負担頂きます。

※診療科によっては、完全予約制や休診日もございますので、詳しくは各診療科にお問い合わせください。

おすすめのケーキ屋さん No.2



この度、
京都宇治和東町とのコラボで、
お茶を使ったロールケーキやプリンが続々登場。
国内わずか0.01%の完全無農薬の
通った香りを存分にお楽しみ下さい。
11月10日NHK「おはよう関西」にて
ご紹介いただきました。

1 ワーフル 狭山店

☎ : 072-366-2118
住 所 : 大阪狭山市大野台1-1-1
定 休 日 : 無休
営業時間 : 9:00~21:00

オススメ : プチシュー 1コ42円
こだわり : 生乳の風味を大切にするための低温殺菌生乳を使ってたきあげたカスタードクリームと北海道直送の純生クリームをふんだんに使っています。

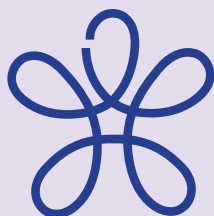


2 グルメハウス プシューケ 金剛駅店

☎ : 072-367-1033
住 所 : 大阪狭山市金剛1-1-1 金剛駅ビル2階
定 休 日 : 無休
営業時間 : 8:00~21:00 日・祝は9:00~21:00

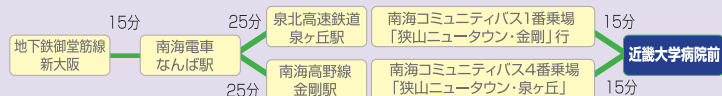
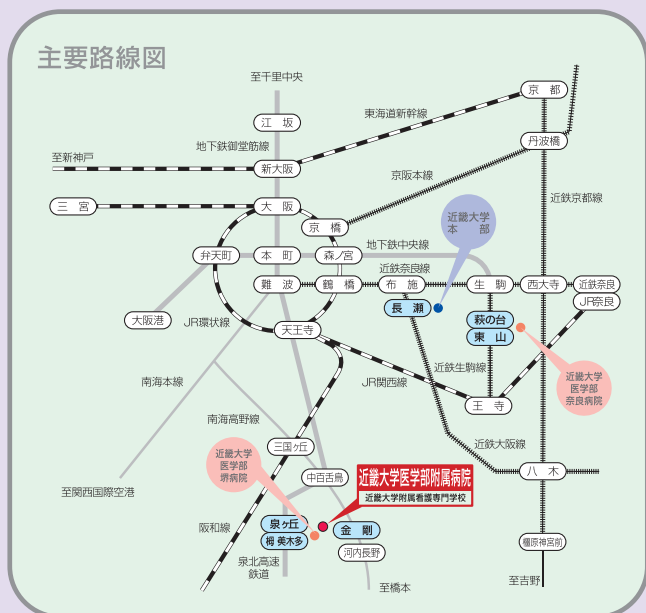
オススメ : 金剛ロール
クリームキャラメル (元祖なめらかプリン) は
23年のロングセラー
こだわり : 料理もケーキも安心・安全をモットーに素材選びには、特に吟味致しております。
余計なものは何も足さず、何も引かず、素材の持ち味をストレートに伝えます。





近畿大学医学部附属病院

アクセス



お知らせ

広報誌「きずな」のバックナンバーは、病院ホームページよりご覧いただけます。

アドレス

<http://www.med.kindai.ac.jp/>

- 1 近畿大学・医学部ホームページ **▼ 病院** をクリック
- 2 **附属病院** をクリック
- 3 **広報誌 バックナンバー きずな** をクリック

編集後記

広報誌「きずな Vol.3」をお届けいたします。今回より院内の職員を対象とした表紙写真の公募を実施しております。肌寒くなった昨今ではありますが、広報誌「きずな」で穏やかな気持ちになっていただけたら幸いです。今後とも、皆さまとのつながりを大切にする「きずな」をよりよくお願いいたします。

発行日/平成21年12月1日 発行場所/近畿大学医学部附属病院
編集/広報委員会 竹村 司

〒589-8511 大阪府大阪狭山市大野東377-2
TEL (072) 366-0221 (代表)
FAX (072) 366-0206
ホームページ <http://www.med.kindai.ac.jp/huzoku/>